

つながり

埼玉県立和光特別支援学校
令和5年3月7日発行
支援部 だより No.2



支援籍学習・交流及び共同学習を実施！



令和4年度は、本校児童生徒41名が、居住地を学区とする公立小中学校(以下「居住地校」)において支援籍学習、交流及び共同学習を実施しました。

この支援籍学習、交流及び共同学習は、インクルーシブ教育システムの構築に向け、障害のない児童生徒にとっては、同じ地域に住む障害のある児童生徒と学級の一員として一緒に学ぶことにより、「心のバリアフリー」を育むこと、障害のある児童生徒にとっては、地域との関係を深めるとともに、在籍校以外の学校において学ぶことにより、「社会で自立できる自信と力」を育むことを目的としています。

コロナ過において、昨年度は手紙や作品の交換、オンラインでのビデオ通話など間接的な交流を実施しました。今年度は、感染拡大防止対策を徹底しながら居住地校での直接的な交流を再開し、昨年度以上に子どもたちの笑顔あふれる支援籍学習、交流及び共同学習となりました。

